

ごあいさつ

市政にお送りいただき、まもなく半年を迎えようとしております。

議会においては、産業土木常任委員会、広報部会、議員定数・報酬適正化部会に所属し、予算や条例など様々な議案を審議しております。

また、会派は躍進会に所属し、先輩議員からご指導賜るとともに、同期議員と切磋琢磨しながら議員としての資質向上に努めております。

2度の定例会（R6/12、R7/3）においては、一般質問に登壇する機会をいただきました。公約として掲げていた政策に関するもの、また、議員になったからこそ見えてくる諸課題を中心に質問いたしました。今後は、さらに皆様の声に耳を傾け、市民のための南アルプス市政を推進すべく、精進してまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

南アルプス市議会レポート

質問要旨

令和6年12月定例会

質問1 市の交通政策について

南アルプス市が便利で安全なまちであるためには充実した交通体系が必要で、来年度以降にはfumo tto南アルプス内にハブ機能を備えた交通拠点の整備が予定されており市民の足を守るための施策としての活用も期待されます。市の交通体系を充実させるために、今後、どのような施策展開を講じていくのか、市の見解を伺います。

答弁1

予定している交通ハブ拠点については、「もつとツナガル」をコンセプトとして、人と人、人と地域がさらにつながっていくような施設を目指しております。市民の足となるコミュニティバスの接続をはじめ、路線バスや高速バス、将来的にはリニア新駅や県内拠点へのシャトル便の接続、観光資源との連携などにより、市民や来訪者の利便性向上を図ってまいります。山梨県の交通体系の動向などを見据え、広域かつ中・長期的な視点で本市の交通体系の在り方を継続的に検討し、本市に相応しい交通環境を構築してまいります。

質問のポイント

南アルプス市は鉄道駅がなく、市民アンケートにおける公共交通に対する市民満足度はとても低い状態にあります。免許返納者の生活利便性の確保や現役世代の日常的な移動手段、学生の通学手段の選択肢を充実させるためにも、公共交通網の再構築が必要であると考えます。何よりも優先されるのは、市民の安全と生活満足度の向上です。

質問2

コストコ開業に伴う市の施策について

質問のポイント

コストコの開業により、交流人口の増加や雇用の創出など様々なメリットが期待されております。一方で、渋滞などによる近隣住民の生活環境の悪化や、地元根付いた同業他社との競争など、懸念事項があるのも確かです。これらの懸念事項を払拭するとともに、コストコ開業のメリットを市民がより実感できるような施策の必要性を提言いたしました。

質問3

市の下水処理について

質問のポイント

南アルプス市はユネスコエコパークに登録され、豊かな自然に恵まれた農業の盛んな地域です。この豊かな自然を守るためには、全ての源である水を適切に管理しなければならず、適正な下水処理が必要です。公共下水道整備事業の進捗率は、未だ60%程度であり、山間部の多い本市においては、計画区域縮小による除外地域の増加に伴い、浄化槽による下水処理が選択される地域も増加します。現在、本市では浄化槽設置に係る費用の助成を行っていますが、浄化槽は個人でのメンテナンスが必要であり、独居や年金で暮らしている高齢者をはじめ、若者子育て世帯にとっては金銭的負担が大きく、都度、手続きの手間がかかります。以上のことから、メンテナンス費用の負担軽減策や、より手軽に管理できる制度の必要性を提言いたしました。

代表・一般質問では、市民の皆さまの声を行政に届けることができます。様々な声を届けるためにも、ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。



【市議会定例会にて登壇】

※議会事務局提供

質問1

公共施設等総合計画・

公共施設再配置アクションプランについて

本市では、公共施設等総合管理計画や公共施設再配置アクションプランを策定し、行財政運営の効率化、合理化を進めているが、その進捗と今後の計画がどのようなものか伺います。

答弁1

本市では、平成28年度に公共施設総合管理計画に基づき、八田、芦安、若草支所の他施設との複合化や天恵泉ヘルスピア白根等の廃止や解体、滝沢老人福祉センターを自治会へ払下げるなど、施設保有量の削減に取り組んでまいりました。しかしながら、温泉施設など、民間への譲渡を検討する方針となっている施設については、思うような進捗に至っていない状況であります。今後さらに厳しくなる行財政運営の中、1つの市としての公共施設の在り方は大きな課題の一つでありますので、将来にわたって持続可能な行政サービス維持、向上を図り、次世代につなぐことを目標に、令和7年度から新たな公共施設再配置アクションプランの策定に着手してまいります。

質問のポイント

合併から22年が経過する本市は、二〇〇の公共施設を保有しております。そのうち、全体のおよそ6割は築30年以上を経過しています。市は施設の長寿命化を推進し、経費削減に努めています。やがてどこかのタイミングで大胆な改革が必要となるでしょう。市町村合併の目的は、効率的な公共施設の整備などによる行財政基盤の強化や行政サービスの質

下段へつづく↓

質問2

本市のスポーツ振興の取り組みについて

質問のポイント

スポーツは、青少年の健全育成、高齢者や障害者の福祉向上、地域コミュニティの充実を図る上で大きな可能性を秘めています。今回の質問では、①青少年育成の観点から部活動の地域移行の現状と課題について、②市民のスポーツ施設利用の利便性向上についての2点を取り上げました。

①については、全国的な取り組みが進められていますが、指導員の確保や人件費などの予算面が大きな課題となっています。本市においても同様の課題に直面しておりますが、子どもたちにとつての部活動は、単なるスポーツの技能を向上させる場ではなく、青春を彩る貴重な空間であることから、生徒を第一に考えた施策展開を提言いたしました。

②については、市民の皆さまがより気軽にスポーツを楽しめるよう、オンライン上での施設予約システムの導入を提言いたしました。多くの自治体で活用されている施設予約システムは、スポーツ施設はもちろんのこと、会議室などをはじめとした様々な公共施設の利用状況が一括で把握でき、予約が可能となっております。低コストで実現可能でありながら、多くの市民が利便性の向上を実感できる施策です。

Profile

- 平成6年（1994年）生まれ 30才
 - 百田保育所、白根百田小学校卒業
 - 平成10～19年（3～12才）新実戦空手道宮川道場所属 初段
 - 白根御勅使中学校卒業
 - 甲府昭和高校中退
 - 平成24～29年協栄ジム所属プロボクサー（9戦6勝3敗）
 - 平成28年 高校卒業程度認定合格
 - 令和6年3月 中央大学法学部通信教育課程卒業
 - 平成30～令和6年3月前内閣官房長官衆議院議員 松野 博一 秘書
 - 令和6年11月南アルプス市議会議員一般選挙において2,446票の信任を得て、初当選
- 〔所属会派〕躍進会
〔所属委員会〕産業土木委員会、広報部会、議員定数・報酬適正化部会
- 生年月日 1994年11月18日
趣味 格闘技
バードウォッチング

吉松だいき 活動報告



市議会定例会一般質問
(議会事務局提供)



桃源郷マラソン参加



市民活動フェスタに参加しました！



所属会派での視察②



所属会派での視察①



白根分団第4部に
入団しました。

吉松だいき後援会にぜひご入会ください！

ご意見お待ちしております！

吉松だいき 後援会事務所

〒400-0214 山梨県南アルプス市百々2007-1C-202

☎ 090-8859-1139 FAX 055-231-5919

✉ info@yoshimatsu-daiki.jp

